

とよね議会だより

- 9月定例会…P2 ●議会全員協議会…P3 ●予算特別委員会…P4 ●一般質問…P5
- 第1回ミートアップ…P10 ●議会活動報告…P11 ●議会活動日記…P12
- 12月定例会のお知らせ…P12 ●編集後記…P12

vol.41

2025.12.1
発行

写真：園外保育(茶白山高原)

表紙写真を募集しています。画像データをメールアドレスまで送ってください。
E-mail : soumu@vill.toyone.lg.jp

豊根村議会

〒449-0403 愛知県北設楽郡豊根村下黒川字蕨平2 TEL/0536-85-1311 FAX/0536-85-1164

9月定例会の議決・報告等

令和7年第3回定例会が9月5日から12日までの8日間の会期で開かれました。

議事前には村長より令和7年6月定例会以降の諸報告があり、8月末の村の人口が902人と900人を割り込むようになっているところ。

若者が住みやすい、住みたくなるような魅力ある村づくりを考えていきたい。また、村長マニフェストを実現するため、各課と政策検討ヒアリングを実施し、優先順位と費用対効果を意識した新年度予算編成にしたい旨の説明がありました。

村長から提案された、報告2件、条例改正3件、決算認定1件、補正予算5件、人事案件1件、その他1件、最終日に上程した意見書1件を慎重に審議し、いずれも原案のとおり全開一致で可決しました。一般質問は4名が質問・提案を行いました。

9月定例会で決まったこと

報告

▼令和6年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

▼一般財団法人茶臼山高原協会の事業及び決算の状況について

条例改正（全員賛成）

▼豊根村村営バスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

概要…三沢線「牧野口」バス停留所の移設に係る三沢線運行距離の改正。

▼豊根村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

概要…育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する

法律の一部を改正する法律が施行されることによる改正。

▼豊根村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

概要…地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律が施行されることによる改正。

上記はいずれも令和7年10月1日から施行

決算の認定（全員賛成）

▼令和6年度豊根村一般会計及び各特別会計歳入歳出決算並びに豊根村簡易水道事業会計決算の認定（詳細は4ページに記載）

補正予算（全員賛成）

▼令和7年度豊根村一般会計歳入歳出補正予算（第2号）

▼令和7年度国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算（第2号）

▼令和7年度村営バス事業特別会計歳入歳出補正予算（第2号）

▼令和7年度診療所特別会計歳入歳出補正予算（第2号）

▼令和7年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出補正予算（第1号）（左表）

人事

▼教育委員の任命について（全員賛成）

任期満了（令和7年9月30日）に伴う任命に同意しました。

豊根村下黒川

清川実歩氏（再任）

任期は令和7年10月1日から4年間

その他の議案

▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更にについて（全員賛成）

坂宇場・宇連・塩中辺地の計画で、観光・レクリエーション施設に茶臼山高原第1・第2リフト整備工事を追加

し、事業費を7,217千円増額し、その財源として辺地対策事業債を6,000千円増額するもの。

意見書の採択

▼第2号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書（全員賛成で採択）

8月第4回臨時会で決まったこと

▼工事請負契約の締結並びに専決処分の委任について（全員賛成）

工事名

石堂消防詰所建設工事

契約の方法

指名競争入札

契約金額

151,580,000円（税込）

契約の相手方

三河・熊谷共同企業体

会 計 名	補正額	総 額	主な補正内容	採決
令和7年一般会計(第2号)	47,588	3,166,300	地方交付税 △65,435 国庫補助金 9,927 基金繰入金 66,259 繰越金 30,818 積立金の増額 40,410 診療所会計への繰出 4,249 発電機設置設計委託 2,753 システム改修委託 1,118 返還金 2,000	全員賛成
特別会計 国民健康保険(第2号)	3,118	109,936	職員人件費の減額 △4,031	
村営バス事業(第2号)	△ 4,031	45,629	職員人件費の調整 211	
診療所(第2号)	211	106,515	本算定確定のため保険料の減額 △2,669	
後期高齢者医療(第1号)	△ 2,695	26,805		

議会全員協議会

令和7年7月11日 9:00

【議会協議事項】

ミートアップの事業実施に向けた参加者の絞り込みやテーマ設定等を協議。令和7年から8年にかけて全7回実施することとし、進行は担当議員が担い、多くの意見を聞き出すように進行する。

令和7年8月8日 15:00

【第4回臨時会案件調査・研究】

議案第48号

工事請負契約の締結及び専決処分の委任について

契約

石堂消防詰所建設工事

契約金額

151,580,000円

問 既存の石堂消防詰所はそのまま残置するののか?

答 全現時点では残置。解体の計画はなし。解体の費用としては約1,800万円の見積額。

問 消防詰所に1億円。価値ある使い方をどう考えているか。

答 詰所の機能と防災倉庫の機能を併せ持つ施設。

【執行部報告事項】

(1) 温浴施設方針策定委員会について

問 採算度外視で施設をつくるのか?

答 実現可能な計画で予算の範囲内で、収支を見込んだ施設としていく。

問 観光施設が、住民福祉のための施設か。どちらに軸足を置く施設とするのか?

答 多少赤字運営だとしても、住民の理解が得られるのなら、住民福祉の施設として運営を続けていきたい。

【2】茶臼山高原の在り方検討会意見 検討会で愛知県はオプザバーだが、積極的に関わるよう促してほしい。

県境域長野県側の協力依頼も取り付けてほしい。

令和7年9月5日 9:00

【第3回定例会案件調査・研究】

報告第1号

令和6年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

意見▼毎年2億5千万円前後の借入額が、今年度、大型事業があるため5億円の予算。据え置き期間終了後、返済額が増加することが予想されるため、将来を見通した返済をお願いしたい。

報告第2号

一般財団法人茶臼山高原協会の事業及び決算の状況について

問 地方自治法の規定の中で「次の議会で報告」とあるが、次の議会をどう解釈しているか? 9月定例会の開会前に臨時会を開催している。臨時会はいつ開かれるか分からない。早めに決算をまとめて対応できるようにしていただきたい。

令和7年9月12日 9:00

【第3回定例会案件調査・研究】

議案第49号

豊根村村営バスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 待合室は老朽化している。周辺環境の草刈りや清掃を行います。

答 高原協会より村が報告を受けてから、最初の議会と捉えている。

意見▼正味財産が2年続けて300万円を下回った場合、又は短期借入金の精算が必要となった場合、村はどのように対応するか、また議会に示していただきたい。

議案第58号

教育委員の任命

問 2期委員を務めていただいている。これまでの状況は?

答 1期目は保護者枠で任命させていただいた。女性目線から、きめ細かな意見を活発に発言していた。

令和7年9月12日 9:00

【第3回定例会案件調査・研究】

議案第49号

豊根村村営バスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 待合室は老朽化している。周辺環境の草刈りや清掃を行います。

令和7年9月12日 9:00

【第3回定例会案件調査・研究】

議案第49号

豊根村村営バスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問 待合室は老朽化している。周辺環境の草刈りや清掃を行います。

令和7年9月12日 9:00

【第3回定例会案件調査・研究】

議案第50号

豊根村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

議案第51号

豊根村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

任期が1年の会計年度任用職員は育児休業が取得できないのか？

任命権者が同じ場合、前年度に引き続いて雇用しているとして、取得できる。

議案第53号～57号

令和7年度一般会計歳入歳出補正予算(第2号)他

成年後見制度運営委員会委員の報償費とは？

成年後見支援センターの設置に必要な委員報酬を計上するもの。

民生委員の費用弁償の積算は？

民生委員の訪問回数や訪問人数、移動距離といった活動実績に応じ、費用弁償を支弁するもの

【質問事項】

問 茶の木の非常用発電機設置工事設計委託の内容は？

答 停電時に必要となる発電設備の要件や配線に必要し、発電機の新設に必要な設計を委託するもの。来年度、工事を予定している。

第59号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

問 リフト修繕の内容は

答 非常用制動機のオーバーホール。

【執行部報告事項】

(1)土地の寄附の申し入れについて

4名の者から28筆、地籍61,623㎡の土地の寄附の申し入れがあった。

問 これまで多くの土地の寄付を受けてきた。今後の活用はどう考えている？

答 森林組合と包括委託して一団地を形成して適齢期に伐採するといった包括管理をしていきたいと考えている。

【質問事項】

問 坂宇場地地区農村広場使用にあたっての愛知県との協議について。

答 ①ドクターヘリが発着できるスペースを確保、②連絡先、県道茶臼山線の残土を仮置きしていること、最終的に残土は全て撤去し、現状復帰する旨を周知する看板を設置する。

問 運び込んでいる堆砂、水分を含んでいる泥、乾くと土が舞うと地区住民から話をきいた。

答 運びこんでいる土は粘性土。粉塵については愛知県と相談して対処する。

問 地域おこし協力隊による湯くらんどパルとよね「温泉となり食堂」について、開設以後の状況と来年度に向けての課題。

答 6月8日オープンし、日曜日と水曜日の午前11時から午後8時まで営業。6月から8月の売上を考慮すると週2日の営業では厳しい状況。次年度以降、営業形態や食堂以外

の事業に関し、協力隊員と相談している。

意見▼課題に対してどこまで応援するか、親身になって応援していただきたい。

問 令和8年度新規採用職員の募集に関し、保健師並びに看護師の募集人員1名は欠員補充か？また、8月15日締め切りの応募状況は？

答 保健事業で3名必要なこ

令和7年第1回定例会 予算特別委員会

令和6年度豊根村一般会計及び各特別会計歳入歳出決算並びに豊根村簡易水道事業会計決算の審査のため、全議員で構成する決算特別委員会が設置され、委員長に坂口和男議員、副委員長に新木久登議員を選任し、9月8日、9日及び10日の3日間にわたり、予算が議決した趣旨と目的に従って適正に、そして効率的に執行されたかどうか、それによって行政効果が発揮できたか。な

とから、保健師は欠員補充、看護師は後任育成期間を考慮した募集。応募状況は、一般行政職が2名、保健師が1名。村内からの応募はなかった。

【議会協議事項】

(1)決算認定 委員長報告について
(2)陳情 意見書(案)について

委員長報告(要旨)

○一般会計及び5特別会計並びに簡易水道事業会計すべてにおいて、効率的な財政運営に取り組みされており、全会一致で認定しました。

○審査の中で、次のことが意見として付されました。

歳入では、①ふるさと納税寄付額が伸びていないことから、原因の分析と返礼品のキャビアを活かす方策を検討していただくこと、②観光リフト使用料や温泉入浴料は昨今の物価高騰を考慮した適正価格の設定に努めていただくことの2点。

歳出では、①補正予算で措置したにもかかわらず、不要額が発生した科目があることから適切な時期に補正予算による調整をしていただくこと、②指定管理者制度では、費用対効果の検証と効率的な施設の維持管理方法の検討していただくこと、③移住定住のための空き家の活用と、リフォーム支援策の拡充、④交通の利用に制約がある住民のための、予約バスの運行やがんばらマイカー運転手の確保や支援策の拡充、⑤事務事業や職員定数の見直しによる人件費の圧

縮に努めることの5点

最後に、現在、在り方が検討されている「木サイクルセンター」「温浴施設」「茶臼山」は村の産業の中核で、住民からも注目されている施策であるため、事業を中止するという視点も排除せず、早い時期に方針を定め、関連施策を展開し、赤字運営が続く現状から1年でも早く健全経営に転換することを求めました。

質疑(抜粋)

総務課

問 財産売却収入(立木売却収入)の樹種、樹齢及び材積は?

答 治山事業に伴う支障木伐採。杉・檜、60〜70年生で85、416㎡

税務課

問 家屋評価補助業務の木造、非木造別の実績は?また、この業務は毎年必要となるものか?

答 現地で家屋評価を行ってもらう。木造6棟、非木造4棟。毎年必要と考えているので、次年度以降も予算化していきたい。

振興課

問 おつかいポスタ便、総合戦略に掲げる年150回の利用目標に対し、9回の利用実績と利用が伸びていない。原因は?

答 これまで利用いただいていた固定客が減少している。新規利用のためのPRも不足している。

住民課

問 コロナワクチン接種の状況は?

答 65歳以上の高齢者の場合、令和5年度226人が令和6年度63人と前年度の1/4となった。自己負担が生じることから接種者が減った。

一般質問



石田 文彦 議員



▲一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

北設情報サービス民間移行にあたって

問 民間移行にあたり今後3年間で約1億4,400万円村より負担金として拠出される。村にとり大きな金額である。村としてどの様に有効に活用するか方針を伺う。

答 振興課長

村の方針は令和7年度から5年計画で策定した豊根村第3次総合戦略で基本目標を3点掲げ、DXデジタルトランスフォーメーションを推進してゆく。1点目は地域の今を情報に揚げ人の流れにつなげる。2点目はみんなが使えるサービスの創設と掘り起こし。3点目はデジタル技術と通信網の拡充に生活環境の地域格差是正を掲げ、持続する村を目指す。計画では15項目の施策を定め取組んでいく。

問 情報通信環境が整備される事に伴う、個人起業家等の誘致について

答 振興課長

民営化により豊根村においても都市部と同等の高速大容量の通信環境が整い、ビジネス機会が広がる事が期待される。誘致を目指す為には整備された情報通信網を最大限に活用出来る環境整備と起業希望者の負担を軽減する具体的な支援策を組み合わせる事が必要で、まずはこうした情報を結び付ける事が重要と考える。出来る事から起業の環境づくりを進めたい。

村内各組の状況と今後について

問 現在村内には39の組があるが人口減少高齢化により共同の限界に近い組があると推測する。人口減少高齢

※文字数制限(2,000字)により、主要部分を抜粋し掲載

化による問題課題の発生を把握されているか。又維持困難とされる組の対応について伺う。

答 振興課長

問題の把握については定期的に開催する区長会において情報を共有している。特に世帯数が少ない組では続けていた地域活動や行事等従来のやり方のままでは、続行が厳しくなっている。又組長を確保する事も困難となっている現状がある。現在10世帯に満たない組が20組、その中の7組が5世帯以下となっている。

今後維持が困難とされる組の対応については、組の合併が提唱されているが村では合併を強制したり義務化したりする事は現時点では考えていない。村としては、5行政区と連携し各組の実情を把握すると共に合併以外の方法として、村・行政区の関与、集落支援員の活用を検討する等持続可能な組のあり方を検討していく。

問 集落支援員活動の評価について

答 振興課長
期待以上の活動を頂いている。

問 集落支援員の配置計画は？

答 振興課長

現状は三沢区1名であるが、各区1名の目標で基本的には各区からの推薦で確保していきたい。

将来を見据えた拠点づくりについて

問 今後も人口減少が推測される中生活の拠点づくりの必要性について伺う

答 振興課長

将来を見据えた拠点づくりについては、地域の生活を守る上で必要な取組みと考える。人口減少と高齢化が進む中で各集落の機能を維持することはいずれ限界が来るものと考えている。そこで生活に必要な機能を集約した小さな拠点をづくり拠点と地域を結ぶネットワークを構築し、交通・医療・福祉・買い物・教育といった基本サービスを確保する事を考えていきたい。

問 将来を見据えた拠点づくりについて村の皆さんに投げ

かける事も必要ではないか。

答 振興課長

必要と思う。現在直接村民皆さんの声を聞く機会として、行政懇談会を開催している。その中で拠点づくりについて投げかける事は充分可能だと思う。

民生委員選任について

問 民生委員は現状委員が任期切れとなるも、なり手不足により委員を継続せざるを得ない状況が多くなっている。委員の高年齢・長い任期が問題となっている。本年11月が任期切れとなるが村の委員についての考え方と、選任の進捗について伺う。

答 住民課長

民生委員につきましては民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤公務員になり児童福祉法に基づく児童委員も兼ねる。業務は地域住民の相談、必要な支援に係る活動をボランティアでおこなって頂いている。村では現在8名が活動している。任期は3年。

現在の委員は11月で任期

満了なる。本年7月福祉団体関係者や区長、副村長、教育長などで構成される豊根村民生委員推薦会が開催され、推薦会で決定のあった人を県に推薦したところである。

問 民生委員の活動に対しては？

答 住民課長

民生委員の活動に対しては報酬が払えないと明確に定められているが費用弁償については、県よりの交付金により支給させて頂いている。村としても民生委員自体の全体の活動を支援する為活動経費について支援をさせて頂いている。民生委員さんの活

一般質問



清川 長次 議員



▲一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

問 児童生徒数の減少が見込まれる中、村の目指す小中学校教育の姿は？

答 教育長

小規模校ならではの特色

動に鑑みると不十分な費用弁償ではあるが、現在検証を重ね、実際の費用弁償が適切になるよう補正予算に予算案を提示させて頂いている。

問 今後の村の生活、産業振興、村づくりについて一言

答 豊根村長

情報通信環境が整う中で医療・住む場所・働く場所等において、移住定住促進の弊害となっている事をまず取り除く事が大事である。そしてそれにプラスアルファとして若い人も住みたくなくなるような豊根村の魅力を再発見し伸ばすなどして、豊根村独自の魅力付けをしていきたい。

を活かし、きめ細やかな学習指導と異学年交流を通じた協働性やリーダーシップ育成を目指し、村の自然文化を活かした独自の教育を進めつつ、ICTや教育連携を取り

※文字数制限(2,000字)により、主要部分を抜粋し掲載

入れ、ふるさとに誇りを持ちどこでも生き抜ける力を育むことだと考えます。

問 小中学校9年間を見通しての連携教育活動の柱は？

答 教育長

3点あり①9年間一貫した学びの軸を確立し、学校間で共有する②村の豊かな自然、歴史、文化、人々との触れ合いを9年間通じた学びの核とする③教職員間の連携と専門性の向上です。

問 複式学級の長所を生かした教育とは？

答 教育長

単なる教育形態ではなく、異学年交流により学びの深化が期待できる。個別課題学習が充実できる。自己調整学習能力が育成されることなどです。

問 志高寮集會室の未来塾の状況は？

答 教育長

令和6年度実績で対面塾が週3日参加延べ人数599人、四天王寺大学生オンライン塾が開催日42日、村出身大学生オンライン塾開催日38日です。

問 今後の塾開設の考えは？

答 教育長

学力向上、学習習慣の定着を図るためにも人数が少なくても開設したい。

問 中学校部活動の地域移行の状況は？

答 教育長

部活動の持つ教育力は大きく重要性は誰しも認めています。郡内教育長と郡中小体育連盟及び郡校長会等で調査研究を行ない、町村連携型合同地域クラブの形で取り組んでいく方向で試行的に進めています。

問 過疎地域では指導者不足、種目クラブ選択肢の限定、保護者の会費や送迎の負担増が予想されるのでは？

答 教育長

指摘のとおりで課題と考えます。

問 教育による地域創生で区域外就学を活用したデュアルスクールの近況は？

答 教育長

最近申し込みがないので友好自治体の飛島村、豊明市や同じ三河の幸田町に直接声掛けし検討をお願いする予定です。

です。

問 志高寮の居住部分(部屋)の利活用状況は？

答 教育長

現在、利用はありません。

問 耐震修繕はしているのかデュアルスクールのお試しの住居、移住単身者用住居、高齢者の季節的住居など用途変更し利活用しては？

答 教育長

村が目指す方向性に合致する利活用を検討します。

問 国指定重要文化財熊谷家の保存保護の考えは？

答 教育長

文化財保護法により壊れた重文を修復しないという選択肢はなく修復を進めなくてはなりません。文化庁、県文化財室、村の三者で活用、保存、維持に向けて協議しながら、国は技術的助言を行う非常勤職員2名委嘱し伴走支援します。

問 現況や保存、保護等の考え方が村民に伝わっていないので広報や地域懇談会等を活用してもっと説明すべきでは？

答 教育長

地域懇談会等を通じて説明しご理解をいただくよう努力します。

問 国指定重要無形民俗文化財「花祭」の伝承保存や国指定天然記念物「ハナノキ自生地」の保存保護の考えは？

答 教育長

花祭は守り伝えられてきた貴重な文化財なので保存会等が活動しやすいように必要に応じて支援し、助言や伝承環境づくりに努めます。ハナノキ自生地は土地所有者や関係者と連携しながら環境保全に努めます。

問 地域応援事業である地域づくり支援交付金事業の充実と柔軟な対応で支援する考えは？

答 教育長

地域の方の声に真摯に耳を傾け効果的な支援策を検討します。支援金交付事業については所管課と連携を密に充実と支援策を検討していきたい。

問 エアコン設置が対象となる新築リフォーム補助金要領の見直しは？

問 高齢者、村民への注意喚起策は？

答 住民課長

保健センター、地域包括支援センター、社会福祉協議会における家庭訪問時やポンタの里利用時、イベント開催などにおいて多くの場面で呼びかけしている。

問 村診療所に熱中症等で受診された人数は？

答 住民課長

令和6年度4名(うち高齢者2名)、令和7年度3名(うち高齢者3名)で7割が高齢者です。

問 防災自助策として家庭に温度湿度計を備えて、関心・注意力を醸成し、区自主防災会組内共助活動の体制を地域づくり支援交付金事業で強力に支援は？

答 住民課長

呼びかけを続け本人自身で注意できるよう交付金事業により何ができるかを検討します。

問 エアコン設置が対象となる新築リフォーム補助金要領の見直しは？

※文字数制限(2,000字)により、主要部分を抜粋し掲載

答 振興課長

熱中症リスクが高まる中、設置工事を対象とすることは可能と考え、要領最低事業費30万円の引き下げを検討したい。

問 村営住宅のエアコン設置は？

答 産業課長

入居者設置ですが津川ハイツ単身棟は建設時に設置されています。

問 今年度建設中の（仮称）新井住宅は？

答 産業課長

入居者設置です。

問 令和8年度建設予定の石堂下中住宅は？

答 産業課長

入居者設置です。

問 津川ハイツ単身棟に設置されていたのは？

答 産業課長

当時の建設補助金要綱上か設計者の考えからか詳細はわかりません。

問 移住定住を進めるうえで住環境整備からの考えは？

答 村長

新築リフォーム補助金を充実しながら併せて考えていきたい。

一般質問



坂口 和男 議員



▲一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

農林業の振興について問う

問 現状の水田と畑の耕地面積及び作付面積は？

答 産業課長

耕地面積は、水田が29ヘクタール、畑が83ヘクタール。作付面積は水田が2.86ヘクタール、畑が6.81ヘクタールである。

問 作付面積の維持と拡大についての対応策は？

答 産業課長

地域農業経営基盤強化法により、村では持続的な農業の維持を目的とした地域計画を猪古里、御所平、横平の三地域で策定する。今後は、国の方針に基づき、農地を持つ地権者による意見交換を積極的に行く。

問 農協が行っていた農産加工場と茶加工施設について、お茶も加工品のブルーベリーも、農協や役場が推進作物として推進したものである。対

応策について、8月末までに目処をつけるということだがその結果は？

答 産業課長

農協と検討した結果、茶加工については生産者が困らないように、近隣の茶工場への手配を行っていくことになっている。また、農産物加工場においては、ブルーベリーは引き続き農協において、原材料の買い取りは行っていく方針である。

問 原材料の生産をしている農家への対応は、例えば、樹種を転換するとかは営農会議等で検討されているか？

答 産業課長

営農会議において、樹種転換等の協議は行っているが、新規就農者へのあっせんを視野に入れた、県農業改良普及課の協力を得て検討を進めている。

問 豊根村の振興作物の現在の進捗状況は？

答 産業課長

励作物等推進事業補助金、農産物又はその加工品を村内にて販売した場合は、地元産品販売推進事業補助金にて支援をしている。

問 遊休農地の解消と有効活用のための農業委員、農地利用最適化推進委員の活動状況は？

答 産業課長

年に1度、村内の巡視を行い、営農状況や休耕地の確認を行っている。また、新規就農者相談会に参加し、新規就農に向けて協力する体制を整えている。

問 森林環境譲与税は木サイクルセンターの維持管理費にも使われているが、木サイクルセンター事業の状況は？

答 産業課長

おが粉の年間定期取引が開始された。土木用間伐製品も愛知県林道研究発表会で発表し、今後商品化していく。新たな売上の向上を進めている。

問 森林環境譲与税の積立の目的は？

答 産業課長

既存の愛知県や豊川水源基金等の事業で対応できないものは、村が調査を委託していく。令和8年度以降に村の予算で施業を発注していくための費用としたい。

鳥獣害対策について問う

問 令和6年4月から国は熊を指定管理鳥獣に加えた。愛知県の第二種特定鳥獣管理計画の対応と村としての対応は？

答 産業課長

県は、豊根村の熊の生息調査中であり、その結果を踏まえ、熊対策の在り方等の検討が行われていると聞いている。村としても県の生息状況調査の結果を注視している。

問 令和7年9月1日、改正鳥獣保護管理法が施行され、市街地への熊の侵入について、一定条件下で、市町村長が猟銃の発砲を許可できることになった。今後の愛知県の対応と村の対応はどのようなものか？

答 産業課長

今後検討すべき課題が有

※文字数制限(2,000字)により、主要部分を抜粋し掲載

るので、県と連携して対応していく。

問 熊の出没に対して、村民だけでなく、観光客も含め安全を守るため、村としての対策は？

答 産業課長

熊の目撃情報は同報無線等で周知し、登山客等などには立て看板等で注意を促す。観光施設では、食材やごみの片付けを徹底し、クマが施設に近づかせないよう指導していく。

問 クマの鈴忌避スプレーや、ヤマビルの忌避剤、殺虫剤等の補助は考えていないか？

答 産業課長

引き続きヤマビルの発生調査を行い、前向きに考えていきたい。

ふるさと納税について問う

問 村のふるさと納税はここ3年間を見ると、減少している。現在の納税金額は？

答 振興課長

8月末現在で96万4,000円。前年度同月の1,006,000円に対して、4.2%の減となっている。

問 納税額の確保に向けて、現在の取り組みは？

答 振興課長

新規開拓については、専門

一般質問



石田 吉孝 議員



▲一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

人口減少による影響について問う

問 村の人口は7月末で904人となり、医療費の負担増に伴う社会保障制度の維持困難、財政危機、労働者不足、行政サービスの低下を起しています。村づくりビジョンにおいて夫婦と子供1人の3家族移住するとあるが実情は？

答 振興課長

6年度は2家族で本年度は現状0家族である。今後は、住居、就業、教育、子育てなど移住希望者への相談体制を拡充していく。

問 年間の出生数が2人に満たない状況で5年後の園児数、児童数、生徒数を、ど

的知識を持つ事業者との業務委託も考えている。市場調査と新商品の企画と開発を中心に業務を進めていきたい。

のように把握しているか？

答 教育長

5年後の園児数は4名、児童数は14名、生徒数は17名の合計35名を今の段階で予想している。

問 村において少子化は他町村よりも先行している児童数減少による影響は学校維持について山村留学も含め、どの様に考えているか？

答 教育長

3家族を移住させる手立てと区域外就学（デュアルスクール）、他町村の不登校の子たちの一時受け入れ、みたいな形で児童生徒数を増やして学校維持を図っていく。

問 修学旅行や海外研修など、欠くことのできない授

業があるが近隣の町村の共同の集合学習や越県授業として議論がなされているか？

答 教育長

北設楽郡3町村の子供数は減ってきて来ており、中学生は設楽町、東栄町共に5年後では39%、30%の減ということになり海外研修など北設地方教育協議会の方で3町村合同で実施していくようなことを考える必要があるというような事を考えなければ、の話は出ている状況である。

問 昨年5月に愛知県市町村人口問題対策検討会議が開催され、愛知県人口問題対策プランの基本目標は、どのように示されたか？

答 振興課長

農林水産業の振興、地域交通の確保、空き家の活用、の3つを当面の検討課題としており、5年度に策定した愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略愛知県人口問題対策プランの基本目標は人口減少にできる限り、歯止めをかけること・県内

各地域が活力を維持し、すべての人が活躍でき、安心快適に暮らせる社会を構築することの2点である。

問 豊根村ではデジタルの推進、農林業の推進、観光等の推進、雇用対策や移住対策に繋がるよう、出来る事業は、どのような方向性で進めるか？

答 振興課長

情報通信環境が民設民営化により都市部と同様のものになれば、デジタル技術を活用した新たな就業機会の創出や居住環境の魅力向上、農林業のデジタル化によるスマート農業機器や森林クラウドシステムの導入など生産性の向上のほか、観光として地域産品の販路拡大や集客力の強化につながる。

問 前回、平成2年の国勢調査では人口1,000人を割れば交付税の減額になると心配していたが本年10月に行われる国勢調査で900人を下回った場合、交付税の影響をどのように見込んでいるか？

答 総務課長

普通交付税額は人口に強く依存しますが、人口のほか面積や年齢構成、社会条件、地理的条件等、複数の要素の補正係数で算定しているのです。人口減に比例的に減少するとは言えないと考えています。

問 移住定住のための公営住宅に空き家がなく、短期滞在棟もお試し住宅としての目的としての機能がない公営住宅として利用しているが豊根村の環境を示すお試し住宅の必要性をどのように考えているか？

答 振興課長

豊根村に移住する前に村の暮らしを一定期間体験する施設として整備したが、入居者から期間を延長する要望があり、公営住宅に近い形で運用しているが、村の暮らしを事前に体験し地域活動の参加や村の習慣、風習を理解するなど移住後の定着に繋がるための重要な要素であり、対応できるよう運用方法を検討していく。

問 公営住宅の入居は飽和状態にあり一方で空き家は増える方向である移住政策の一環である空き家バンクの状況は？

答 振興課長

村の空き家バンク制度は売り手と買い手を結びつけるマッチングの機会と情報提供を目的としており登録された空き家32件の内成約に至ったのは9件であり所有者と利用者、不動産事業者の3者の形で行っている。

問 空き家のリフォーム補助金について、利用していない家のリフォームは数百万円の費用を要するが物価高騰の折り、リフォーム補助金を増額できないか？

答 振興課長

リフォーム補助金制度として補助率1/3限度額25万円ただし、55歳以下の方が居住の場合40万円となっており、現時点では早急な増額は考えていないが適正な補助金について改めて調査を行い必要に応じて補助金の増額を含めた検討を進めるよう考えている。

第1回

ミートアップ

今年度より、共通のテーマや興味がある人(同じ業界や職種、共通の趣味を持つ等)を募り、その業界や職種が抱える問題点や要望など自由な意見交換を行う「ミートアップ」を開催しています。ここで出された意見や要望を担当議員が整理し、それを村長始め行政に伝えるとともに解決策を提案します。

令和7年8月28日(木)
林業・土木業に従事する皆さんを対象に、将来の事業見通しや人材確保等をテーマとした第1回ミートアップを開催しました。当日発言された意見は以下のとおりです。(紙面の都合上、抜粋となります。)

● 森林組合では皆伐を進めている。伐採木の集積地として、上黒川老平の熊谷家住宅前の土地を

中間土場として利用している。立地や広さから村内にあそこ以上に優れた集積地はない。組合としては、今後より広く使いたいと考えているが、温泉や熊谷家住宅など関連する問題が多い。村からは、坂宇場地地区農村広場の活用を提案されたが、立地が悪く、中間土場としては使いづらい。将来を見越した土地の利用方法について検証していただきたい。

● 「木サイクルセンター」の運営に関し、森林組合が指定管理者として運営していた時は、丸太を買い取ってくれたので、伐採した丸太を納める場所があり、大変助かった。ところが村直営になった現在、受入がどうなったか不透明で、出来ないことが増えていると感じている。

● 村を南北に縦断する路線(国道151号、県道阿南東栄線)は整備されてい

るが、横断する道路が少ない。林道が横断しているが、大雨時には通行できなくなることが多く、同じ時期に改良工事が行われることもあり両路線とも通行止めとなる期間が発生する。横断できる道が新たにできれば、災害時など心強いと感じている。

● 残土処分場に関して、盛土規制法の関係で場所の選定、規制の解除、構造物の設置など制約がかなり厳しい。村内で処分場を新たに設置したり、それを管理したりできるのは行政(村)しかない。

● 村の事業所に勤務するものの、住む家、公営住宅がないため、近隣自治体から通勤している者がいる。空き家は増えているが、うまく活用されていない状況。官民一体となって窓口を作り、東栄町のように不動産関係者も交えて環境づくりを共に進めていければ良いと思う。

※文字数制限(2,000字)により、主要部分を抜粋し掲載

議会活動

7/2 村長杯ゲートボール大会

令和7年7月2日(水)とよねドームにて「村長杯ゲートボール大会」が行われました。豊根村ゲートボール協会会員、議会議員の混成4チームによるトーナメント戦により順位を決定しました。和気あいあいの雰囲気の中でも、緻密な戦術によるゲームが展開されました。



8/5 愛知県町村議会広報研修会

令和7年8月5日(火)愛知県町村議会議長会主催の広報研修会が行われました。

主催者を代表し、会長である田原議長が開講あいさつを行いました。

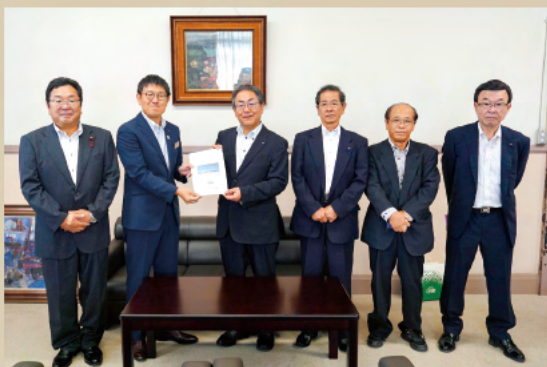
研修会には市議会も参加するため、受講者は総勢142名となりました。

議会広報サポーターの芳野政明先生による講演と市町村議会が発行する広報誌のクリニックが行われました。

8/7 北設楽郡町村議会議長会 議員研修会

令和7年8月7日(木)村民ホールにて、令和7年度北設楽郡町村議会議長会議員研修会が開催され、郡内町村議会議員26名が参加しました。

研修会では、長野県飯綱町元議会議長の寺島渉先生から「議員のなり手不足対策と議会改革の推進」をテーマに講演いただきました。



9/3 愛知県総合要望

令和7年9月3日(水)に愛知県への総合要望のため、愛知県及び愛知県議会を訪問しました。

道路整備や農林水産業の振興など全11の要望を村長と共に正副議長、正副委員長で説明してきました。

2025年 議員活動日記

7月

開催日	会議等の名称	場所	出席者
2日	村長杯ゲートボール大会	とよねドーム	全議員
	一般国道151号改良促進期成同盟会総会	下條村	議長
7日	監査委員セミナー	名古屋市	監査委員
	全員協議会	委員会室	全議員
11日	議員定数・報酬検討特別委員会	委員会室	特別委員会委員
	東三河市町村議会議長協議会定期総会	蒲都市	正副議長
15日	東三河市町村議会議員・事務局職員合同研修会	豊橋市	議員7名
	中日本府県町村議会議長会会長会議	東京都	議長(会長)
16日	全国町村議会議長会臨時総会	東京都	議長(会長)
17日	都道府県会長会	東京都	議長(会長)
18日	愛知県町村議会議長会理事会 他	名古屋市	議長(会長)
	東三河広域連合議会 議会運営委員会	豊橋市	村松議員
24日	第二回広報委員会	委員会室	広報委員4名
	例月出納検査・定期監査	委員会室	監査委員
25日	北設楽郡町村議会正副議長・事務局長合同会議	委員会室	正副議長
28日	後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会、臨時会	名古屋市	村松議員
29日	県境域道路部会 愛知県要望	名古屋市	副議長
	東三河広域連合議会 議会運営委員会	豊橋市	村松議員
30日	北設広域事務組合例月出納検査	設楽町	石田(文)議員
31日	愛知県護国神社 役員会	名古屋市	議長(会長)

8月

開催日	会議等の名称	場所	出席者
5日	後期高齢者医療広域連合議会 第2回定例会議案説明会	名古屋市	村松議員
	町村議会広報研修会	名古屋市	議長(会長)
6日	東三河広域連合議会 8月定例会	豊橋市	村松議員
7日	北設楽郡町村議会議長会 議員研修会	村民ホール	全議員
8日	議員定数・報酬検討特別委員会	委員会室	特別委員会委員
	全員協議会	委員会室	全議員
	令和7年第4回臨時会	議場	全議員
12日	東三河広域連合議会 8月定例会	豊橋市	村松議員
	東三河広域連合議会 みらい広域委員会	豊橋市	清川議員

18日	愛知県町村議会議長会 政策審議会合同部会	名古屋市	議長(会長)
	愛知県町村議会議長セミナー	名古屋市	議長
19日	東海四県町村議会議長会会長会議	四日市市	議長(会長)
21日	例月出納検査	委員会室	監査委員
22日	北設楽郡町村議会正副議長・事務局長合同会議	豊橋市	正副議長
25日	令和6年度決算監査 1日目	委員会室	監査委員
	後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会、第2回定例会	名古屋市	村松議員
26日	愛知県総合要望 勉強会	委員会室	全議員
27日	令和6年度決算監査 2日目	委員会室	監査委員
28日	令和6年度決算監査 3日目	委員会室	監査委員
	第1回 ミートアップ(土木・林業)	第三会議室	全議員
29日	議会運営委員会	委員会室	議会運営委員4名

9月

開催日	会議等の名称	場所	出席者
2日	県境域道路部会 長野県要望	長野市	議長
3日	愛知県への総合要望	名古屋市	正副議長・委員長
	アジア・アジアパラリンピック大会 組織委員会会議	名古屋市	全議員
5日	全員協議会	委員会室	全議員
	令和7年第3回定例会 初日	議場	全議員
8日	決算特別委員会 1日目	委員会室	全議員
9日	決算特別委員会 2日目	委員会室	全議員
10日	北設楽郡老人クラブゲートボール大会	とよねドーム	議長
11日	決算特別委員会 2日目	委員会室	全議員
	ゆたかなむらづくり委員会	委員会室	全議員
12日	全員協議会	委員会室	全議員
	令和7年第3回定例会 最終日	議場	全議員
25日	第一回広報委員会	委員会室	広報委員4名
	例月出納検査	委員会室	監査委員
26日	北設広域事務組合議会 令和7年第2回定例会	設楽町	議長
30日	議員定数・報酬検討特別委員会	委員会室	特別委員会委員

今年も暑い夏となりました。気象庁の観測記録によると、愛知県の平均気温は7月29.4度、8月30.7度、9月27.5度を記録しました。

豊根村でもエアコンを設置するご家庭が増え、議会でも居宅へのエアコン設置に対する一般質問がありました。

平均気温の上昇は、地球温暖化によるものとされています。本村には二酸化炭素といった温室効果ガスを吸収する森林資源が豊富にありますので、森林の適切な管理により林業振興やカーボンニュートラルに貢献していきたいものです。

編集後記

豊根村議会 12月定例会のお知らせ

12月定例会は12月5日(金)から12日(金)までの会期で開催予定です。なお、一般質問は5日(金)に行います。

※日程は変更となる場合もあります。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

発行責任者 ◆ 議長 田原 長一郎
広報委員会 ◆ 委員長 金指 春男
委員 坂口 和男、新木 久登、石田 文彦